

普及活動情勢報告（令和 8 年 6 月分）

中央西農業振興センター 高知農業改良普及所

天敵の有効活用に向けて！ ～天敵利用農家から学ぶ活用のポイント～



農家同士で意見交換

5月26日、高知市春野町の施設トマトほ場で、天敵に関心のあるトマト農家1戸が天敵の活用について視察しました。

普及所は、視察前に管内トマト農家5戸を対象に聞き取りし、うち1戸がコナジラミに悩んでいたことから、天敵のタバコカスミカメ利用農家との関係構築に向けて視察を企画・調整し、案内しました。

視察した農家からは「天敵が葉に多く定着していて驚いた」「天敵を上手く使うイメージができた」との声があり、次作に向けた意欲がうかがえました。

今後も普及所は、天敵の活用による害虫の被害低減に向け支援していきます。

水稻の生育概況を報告 ～高知市農協稲作部会通常総会～



総会の様子

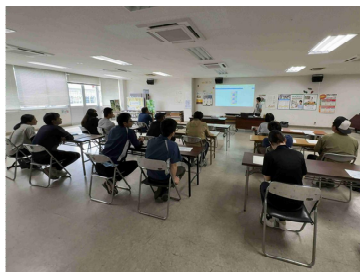
6月1日、南国市のザ・ミーニッツで第36回高知市農協稲作部会通常総会が開催され、生産者18名が参加しました。

普及所は、気象概況、今後の管理及び今年度の実証試験（高温対策用肥料、資材）について報告しました。

特に、高温対策について生産者の関心は高く、熱心にメモする様子が見られました。

今後も普及所は、関係機関と連携し、産地の生産力向上に取り組んでいきます。

農業でデータの活用を！ ～農のキソ講座～



研修会の様子

6月3日、普及所主催の「農のキソ講座」をJA高知県春野営農経済センターで開催し、12人（生産者9人、関係機関3人）が参加しました。

当日は農業イノベーション推進課から講師を招き、ハウス内環境、出荷量の確認方法などSAWACHIの機能について説明がありました。

参加者からは「環境を測定するにはどのような機器が必要か？」などの質問がありました。

7月に「法人化・経営継承」についても開催予定です。今後も普及所はJAと連携し、生産力向上に向けて支援していきます。

高校生へ農業の魅力を発信！
～春野高校次世代農業担い手説明会～



高知県の農業について紹介

6月9日、高知県立春野高等学校で、普及所とJAの担い手担当が農業関係への進学希望者11名を対象に説明会を開催しました。

普及所は高知県農業の概要と普及指導員の仕事について、JAから高知市春野町のキュウリ産地と土佐市ピーマン産地の取組、営農指導員の仕事について紹介しました。

生徒からは「農業関係の仕事に興味があるがどんな仕事があるか」などの質問があり、農業に関する仕事への関心の高さがうかがえました。

今後も普及所は、関係機関と連携し、若い世代に農業に関心を持ってもらうよう、PR活動に取り組んでいきます。